

# 歯周病と全身疾患との関連

歯周内科治療を行ない、長期的なメンテナンスを継続している患者さんへのアンケート調査を行った。

## アンケートの目的

歯周病の改善と全身疾患との関連性が認められるかを調査する

## アンケートの方法

国際歯周内科学研究会理事6名の歯科医院においてアンケート調査を行う。

アンケート回収数 147件

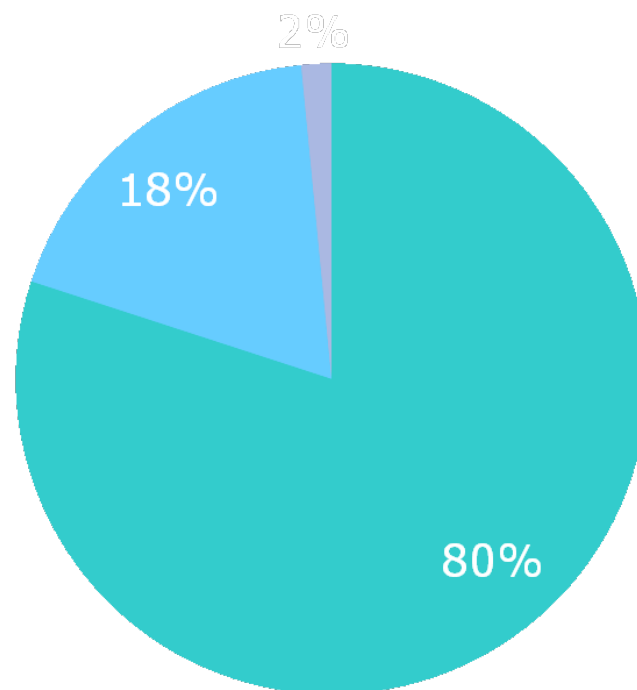
有効回答 129件

# アンケートの検討(129症例)

- 平均年齢 61.25歳[調査時年齢]
- 平均メンテナンス期間 4.84年
- 平均メンテナンス間隔 1.93か月
- 歯周内科治療を行った割合 84.5%(重症例が多い)
- 開始時歯牙残存数 22.94本
- 調査時歯牙残存数 22.24本
- 平均喪失歯数 0.7本
- 厚生労働省の調査(歯科疾患実態調査平成17年)では  
55～59歳の平均現在歯数は23.6本  
60～64歳の平均残存歯数は21.3本  
5年間での平均喪失歯数は2.3本である

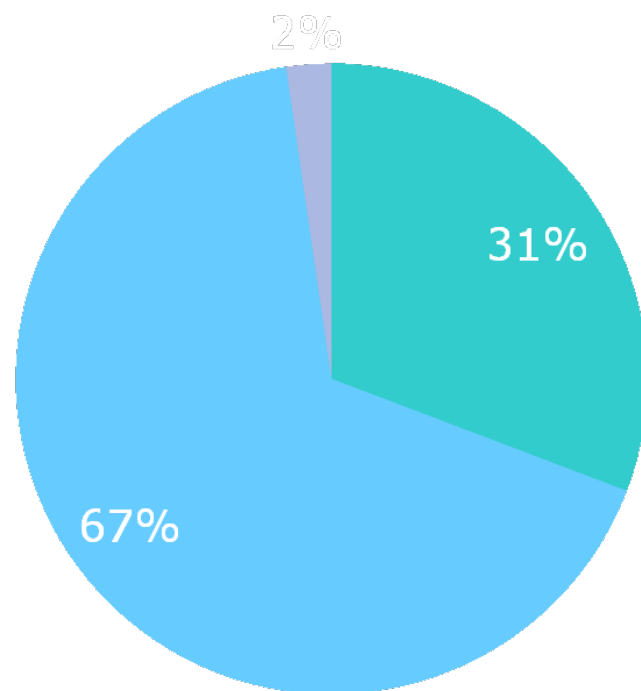
# 定期検診を行っていて口腔の変化は

■ 口腔の健康を感じる ■ 変化なし ■ 悪化した ■



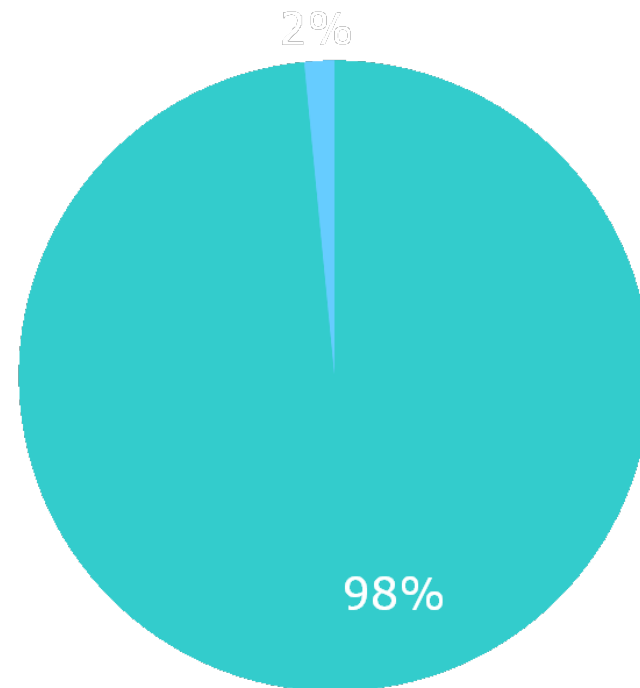
# 定期検診を行っていて体調の変化は

■ より健康になった ■ 変化なし ■ 悪化した



# 定期検診を行い口腔の健康を保つことが全身の健康維持に役立つと思いますか？

■役に立つと思う ■あまり関係ない



## 全身的疾病の歯周病治療後の状況

	術前既往数	改善	やや改善	変化なし	やや悪化	悪化
高血圧症	27名	9	3	13(1)	1	1(1)
糖尿病	6名	2	4(1)			
心臓病	6名	5(1)		1		
高コレステロール	1名			1		
肝臓病	1名			1		
胃腸病	1名		1			
喘息	1名	1				
腎臓病	1名		1			
リウマチ	1名			1		
肩こり	2名	2				
胆嚢病	1名			1		

心臓病と高血圧症は3名が重複回答

この中で歯周内科治療を行っていない患者は4名( )で示す

# アンケートの考察

- 歯周病定期検診を行っている患者さんは80%が口腔の健康を感じている
- 歯周病定期検診を行っている患者さんは32%がより健康になったと感じている
- 歯周病定期検診を行っている患者さんは98%が口腔の健康を保つことが全身の健康に役に立つと感じている
- 高血圧症に関しては歯周病治療術前既往者27名中9名が改善を示し3名がやや改善している
- 糖尿病に関しては歯周病治療術前既往者6名中2名が改善を示し4名がやや改善を示している
- 心臓病に関しては歯周病治療術前既往者6名中5名が改善を示し1名が変化なしであった

# 掌蹠膿疱症 症例

- 初 診: 2006年1月31日
- 患 者: 49才女性
- 主 訴: 歯ぐきから血が出てくることがあり、ズキンと痛くなったりする
- 既往歴: 気管支炎、アレルギー、低血圧、水虫、掌蹠膿疱症
  - 掌蹠膿疱症については約1年半前に発症、軟膏と内服による化学療法を約10ヶ月間続け快方に向かう。当院初診時には漢方薬のみの服用
- 診 断: 重度慢性歯周炎
- 治療法: アジスロマイシン・AMPHシロップ剤の2剤併用療法



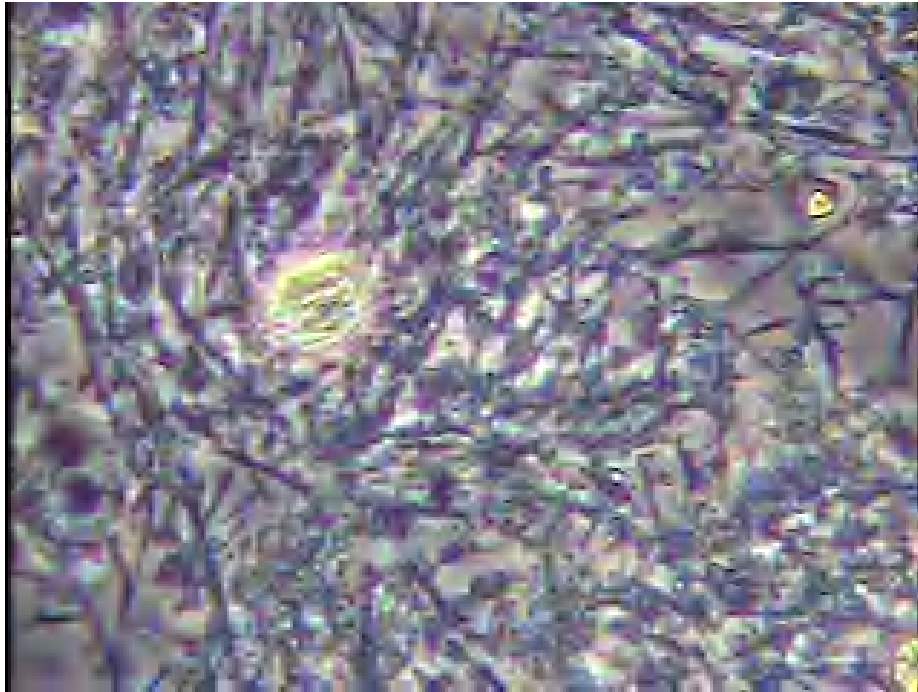
2006. 1. 31



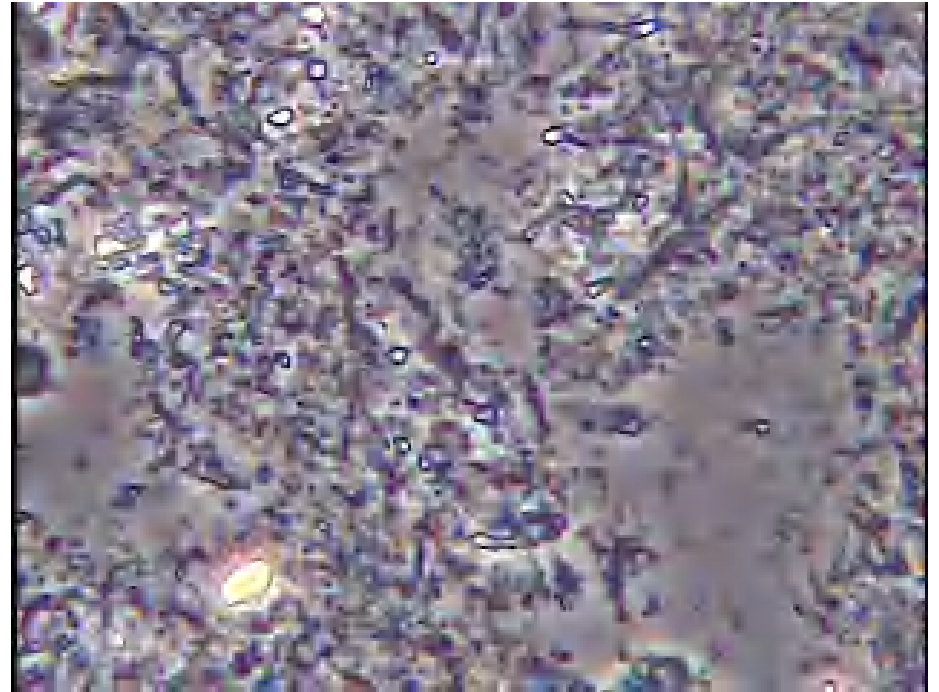
2006. 2. 8



2006. 1. 31



2006. 2. 8



2006. 1. 31



2006. 2. 8



2006. 1. 31

Probing Depth	B	4	4	4	4	2	4	6	2	3	4	2	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	2	3	2	2	2	3	2	5	3	2	6	6	5	5					
	L	6	3	3	5	2	5	4	2	3	4	2	4	3	3	5	3	3	3	3	3	2	2	2	3	2	3	2	2	3	3	3	3	3	3	6	3	3	4	3	5	5			
Mobility						II			I		I																I			I		I									I		I		
		7				6			5		4			3		2		1		1		2		3		4		5		6		7													
Mobility		II				II			II		II						II		II								I			I															
Probing Depth	L	4	3	4	5	3	5	4	2	5	5	4	5	4	3	3	4	3	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	5	5	4	2	5	3	3	3	4	3	3	4	4	4		
	B	12	11	4	5	3	5	3	2	3	4	2	6	4	3	6	4	2	3	5	5	6	6	2	6	5	2	3	3	3	5	3	2	3	3	2	3	3	2	5	4	2	3		

2006. 2. 8

Probing Depth	B	4	3	4	4	3	4	5	2	2	3	2	3	2	2	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	2	2	3	2	2	3	2	2	3	2	5	4	2	5	5	5	5
	L	6	3	3	4	2	4	4	2	3	3	2	3	3	2	4	3	3	3	2	2	3	2	2	2	2	2	2	2	3	4	2	3	3	2	4	4	4	2	3	3	5	5		
Mobility						I			I		I																				I		I												
		7				6			5		4		3		2		1		1		2		3		4		5		6		7														
Mobility		I				I			I		I						I		I											I															
Probing Depth	L	5	3	4	5	3	5	5	3	5	4	3	4	3	3	5	4	3	2	3	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	5	3	3	4	2	3	3	4	2	4	4	4	4		
	B	11	10	4	5	4	5	4	2	3	4	2	4	5	3	5	5	2	3	4	4	5	6	2	6	5	2	3	2	2	5	3	2	3	3	2	3	3	2	3	4	2	5	5	2